

外国語科目の選択について

(心理学部)

1. 大学で修得しなければならない外国語科目の単位数

心理学部心理学科では、卒業するために必要な外国語科目の修得条件はとくに定められていませんが、国際化が進む今日において、大学で外国語科目を学んでおくことは非常に有意義ですので、積極的に履修してください。

外国語科目は、全て「1単位」で、半期（半年間）ごとに成績評価が行われます。

2. 外国語科目の種類

本学で開講されている外国語科目は、「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」の5言語です。（留学生の場合、「日本語」も外国語とみなします。）

1言語選択するごとに4科目を履修することになります。履修単位の上限があるため、1年次では1言語もしくは2言語履修を推奨しています。

例) 英語の場合 前期：基礎英語Ⅰ、実用英語Ⅰ 後期：基礎英語Ⅱ、実用英語Ⅱ

3. 外国語選択の申し込みについて

3月22日～26日に実施される「基礎学力診断（英語WEBテスト）」において、試験開始前にアンケートを取ります。「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」の5言語の中から申し込みをしていただきます。申し込み後の変更は一切認められませんので、それまでに申し込む語学についてよく考えておいてください。

- 「英語」については、「基礎学力診断（英語WEBテスト）」の結果により受講クラスが指定されます。
- 「韓国語」は希望者多数の場合、抽選により受講者を決定します。「韓国語」に申し込んだ学生は抽選から漏れた場合は、他言語を選択する必要があります。

なお、やむを得ない事由により「基礎学力診断（英語WEBテスト）」を受験できない場合は、必ず事前に教務センター（KAC）へ連絡してください。（TEL：078-974-1725）

外国語クラス発表：2025年4月2日（水）

学内情報サービス及び6号館1階ピロティールホール（有瀬キャンパス）

※ 発表されたクラスにしたがって、授業に出席してください。

3月22日～26日に実施される「基礎学力診断（英語WEBテスト）」において、試験開始前にアンケートが行われます。

心理学部生は英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語から1言語以上選択してください。(1言語もしくは2言語履修を推奨します。3言語以上選択することもできますが推奨しません。)

なお、韓国語に関しましては抽選となりますので、受講できない場合があります。

1、履修を希望する外国語を選択してください。(必須)

- 英語
- ドイツ語
- フランス語
- 中国語
- 韓国語

2、第2言語の履修を希望する場合、設問1で選択した言語以外を選択してください。

受講希望しない場合も【選択しない】を選択してください。

- 英語
- ドイツ語
- フランス語
- 中国語
- 韓国語
- 選択しない

3、第3言語の履修を希望する場合、設問1、2で選択した言語以外を選択してください。

受講希望しない場合、【選択しない】を選択してください。

- 英語
- ドイツ語
- フランス語
- 中国語
- 韓国語
- 選択しない

4、韓国語を希望する学生のみ、韓国語が不許可の場合に受講する外国語をどれか1つ選択してください。

※設問 1、2、3 と重複する言語は選択しないでください。設問 1、2、3 全てで韓国語以外を選択している場合、【選択しない】を選択してください。また、韓国語が不許可の場合、代替りの言語を受講希望しない場合も【選択しない】を選択してください。

- 英語
- ドイツ語
- フランス語
- 中国語
- 選択しない

試験後に外国語選択を変更することはできませんので、ご注意ください。